授業科目 生活環境論

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	理学
渡辺 恵子、非常勤講師		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：G10】					
障害者や高齢者、また家族を取り巻く生活環境に対して、理学療法士として必要な知識を深めるとともに、地域で行われている生活環境への関わり方を学習する。具体的な症例を設定し、実際に生活環境を整えることを学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 生活環境の概念について知る。 生活環境に関する施策を説明できる。 障害者や高齢者の生活環境を評価できる。 住宅改修や必要な福祉機器を選択できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生活環境の概念について			1、2	講義
2	生活環境の概念について			1、2	講義
3	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			3	講義
4	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			3	講義
5	障害者や高齢者の生活環境のアセスメント			3	講義
6	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			3、4	講義
7	実際の場を想定した住宅改修、福祉機器について			3、4	講義
8	住宅改修、福祉機器			3、4	講義
9	住宅改修、福祉機器			3、4	講義
10	住宅改修、福祉機器			3、4	講義
11	住宅改修、福祉機器			3、4	講義
12	利用者の総合評価			3、4	講義
13	利用者の総合評価			3、4	講義
14	利用者の総合評価			3、4	講義
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料		必要に応じて資料を配布する。			
【評価方法】 出席日数、小テスト、定期試験			【履修上の留意点】		